

<p>「根室支庁管内における北方領土教育の取り組みについて」</p> <p>吉岡教之氏 根室市立光洋中学校校長 北海道北方領土教育者会議会長</p> <p>「教育の場で北方領土問題をどう取り扱うかについて」</p> <p>内藤稔氏 熊本県北方領土問題教育者会議代表 前熊本市立藤園中学校校長</p> <ul style="list-style-type: none"> ・元島民との意見交換（4グループ） ・北方領土授業構成案づくり 	<p>「第6回北方領土問題ゼミナール」</p> <p>（開催月日） 9月6日（水）～7日（木）</p> <p>（開催場所） 北方四島交流センター、千島会館（根室市）</p> <p>（参加者） 全国6ブロック等からの大学生40名</p> <p>（事業内容） ・北方領土ゼミ（講義及び討議の2回）</p> <p>〔講師〕 佐瀬昌盛氏 （拓殖大学海外事情研究所客員教授）</p> <p>川上恭一郎氏 （外務省欧州局ロシア課課長補佐）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・元島民1世・2世の講話 柏原栄氏（歯舞群島水晶島出身） 本田幹子氏（歯舞群島志発島2世）
<p>○ 北方領土ゼミナール（対象：大学生／9月・根室市）</p>	

<ul style="list-style-type: none"> ・参加者の報告（過去の参加者） ・グループ別討議 ・自主研究レポートの作成 ・北方領土現地視察 	
<p>《その他の青少年育成事業》</p> <p>[ブロック青少年育成事業]</p> <p>○ 北海道・東北ブロック（主管：青森県民会議）</p> <p>（事業名） 平成18年度北方領土青少年交流の集い</p> <p>（開催月日） 7月31日（月）～8月1日（火）</p> <p>（開催場所） 弘前パークホテル（弘前市）</p> <p>（参加者） ブロック内中学生等約50名</p> <p>（事業内容） ・啓発ビデオの鑑賞 ・講話（北方領土の様子） ・体験学習</p> <p>○ 関東・甲信越ブロック（主管：茨城県民会議）</p> <p>（事業名） 第20回北方領土返還要求運動関東甲信越青少年交流会</p> <p>（開催月日） 7月29日（土）～8月30日（日）</p> <p>（開催場所） つくばグランドホテル（つくば市）</p> <p>（参加者） ブロック内及び根室管内中学生等約100名</p> <p>（事業内容） ・啓発ビデオの鑑賞 ・弁論発表（根室管内の中学生） ・グループ活動 ・全体研修</p>	

- 東海・北陸ブロック（主管：愛知県民会議）
 - （事業名） 平成18年度北方領土を考える東海・北陸中学生の集い
 - （開催月日） 7月28日（金）～29日（土）
 - （開催場所） 愛知県青年の家（岡崎市）
 - （参加者） ブロック内中学生等約100名
 - （事業内容）
 - ・啓発ビデオの鑑賞
 - ・北方領土に関する講話
 - ・グループ別討議
 - ・全体討議
 - ・交流のつどい

- 近畿ブロック（主管：滋賀県民会議）
 - （事業名） 平成18年度近畿ブロック事業「第20回青少年北方領土研修」
 - （開催月日） 8月24日（木）～25日（金）
 - （開催場所） 大津プリンスホテル（大津市）
 - （参加者） ブロック内中学生等約80名
 - （事業内容）
 - ・北方領土公開授業
 - ・北方領土啓発DVDの鑑賞
 - ・北方四島訪問報告
 - ・北方領土クイズ大会
 - ・体験学習
 - ・感想文作成

- 中国・四国ブロック（主管：徳島県民会議）
 - （事業名） 平成18年度中国・四国ブロック青少年大会「北

<p>方四島訪問参加者発表報告会」</p> <p>(開催月日) 8月25日(金)</p> <p>(開催場所) 町民ふれあいプラザ(板野町)</p> <p>(参加者) 徳島県内中学生等約40名</p> <p>(事業内容) ・北方四島訪問各事業別報告 ・北方領土クイズ</p> <p>○九州・沖縄ブロック(主管:佐賀県民会議)</p> <p>(事業名) 平成18年度九州・沖縄ブロック青少年研修会</p> <p>(開催月日) 8月4日(金)</p> <p>(開催場所) 県立女性センター・生涯学習センター(佐賀市)</p> <p>(参加者) 佐賀県内中学生等約100名</p> <p>(事業内容) ・北方領土公開授業</p>	
<p>[北方領土問題教育指導者地域研修会]</p> <p>○近畿ブロック(主管:滋賀県民会議)</p> <p>(事業名) 平成18年度近畿ブロック事業「第12回北方領土問題教育指導者近畿ブロック研修会」</p> <p>(開催月日) 8月24日(木)～25日(金)</p> <p>(開催場所) 大津プリンスホテル(大津市)</p> <p>(参加者) ブロック内中学校社会科担当教諭約30名</p> <p>(事業内容) ・北方領土公開授業 ・北方領土啓発DVDの鑑賞 ・北方四島訪問報告 ・各県教育現場での取り組み状況報告</p>	<p>○北方領土問題学生研究会[仮称](対象:大学生/年2回)</p> <p>○九州・沖縄ブロック(主管:鹿児島県民会議)/10月開催予定</p>

<p>・返還運動の後継者事業の取組みについて意見交換</p> <p>・今後の運動の取組み、実践活動についての協議</p> <p>・報告書の作成</p>	<p>〔北方領土問題学生研究会〕</p> <p>(開催月日) 9月23日(土)～24日(日)</p> <p>(開催場所) 日本青年館</p> <p>(参加者) 大学生18名</p> <p>(事業内容)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・全体協議(学生研究会の活動内容と到達点) ・教養講座 <p>「日露関係の現状と展望」</p> <p>袴田茂樹教授(青山学院大学)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自主学習(意見交流) ・グループ別協議(3グループ) ・ " " 発表
<p>なお、根室での研修会・ゼミナール参加者からは、報告書等を提出させるとともに、アンケート調査を実施し、80%以上の参加者から有意義だったとの結果を得る。</p> <p>また、アンケートでの意見等については、その集約を行い、可能な限り次年度事業に反映させる。</p> <p>(イ) 学校教育における北方領土教育の充実・強化を図ることを目的として、県民会議の主導による「北方領土問題教育者会議」の設立を推進するとともに、既に設立された会議の活動に対して、啓発資料・資料の提供、有識者・元島民等の講師派遣といった支援する。</p>	<p>〔アンケート調査〕</p> <p>北方領土問題青少年・教育指導者研修会及び北方領土ゼミナール参加者に対して、実施事業の効果及び今後の事業を効果的に開催の参考資料とするためアンケート調査を実施した。</p> <p>(イ) 学校教育における北方領土教育の充実・強化を図ることを目的として、県民会議の主導による「北方領土問題教育者会議」の設立に向け、県民会議、教育関係者と協会とで一体となり、設立の準備中。</p> <p>なお、上半期において愛知県、福岡県、佐賀県の3県で新たに教育者会議が設立された。</p>

<p>(ウ) 各県の教育者会議間の連携を図るとともに、教材等の成果物の共有化等を進めるため「北方領土問題教育者会議全国会議」を開催する。</p> <p>③ インターネット等を活用した情報の提供</p> <p>(7) 協会ホームページを通じて、北方領土問題についての国民世論の啓発を図るため、協会ホームページを速やかに最新のデータに更新するとともに、関係団体等が開設しているホームページへのリンク、また、関係団体等のホームページから協会ホームページへのリンクを充実させる。</p> <p>(イ) 関係団体等が作成している啓発資料等のリスト化を図り、北方領土問題に関心を持つ学生、教育指導者、その他の国民が関連資料・データの所在情報を容易に得られるよう整備する。</p> <p>④ 北方四島との交流事業の実施</p> <p>(7) 元島民、返還運動関係者等の北方四島への訪問 北方四島訪問のため各種団体の推薦者からなる訪問団を組織し、目的に応じた効果的な訪問事業を実施・支援するとともに、訪問後、参加者がその経験を返還運動に寄与することを推進す</p>	<p>(ウ) 「北方領土問題教育者会議全国会議」(下半年開催予定)</p> <p>③ インターネット等を活用した情報の提供 [アクセス件数] 18年度上半期アクセス件数 87,003件 17年度同時期のアクセス件数 47,185件 (7) 協会ホームページを通じて、北方領土問題についての国民世論の啓発を図るため、協会ホームページに上半期に実施した北対協事業の概要等を掲出した。 また、各種会議の場を通じて、協会ホームページと県民会議等関係団体のホームページを相互にリンクするよう呼びかけた。</p> <p>(イ) 関係団体等が作成している啓発資料等のリスト化を図り、北方領土問題に関心を持つ学生、教育指導者、その他の国民が関連資料・データの所在情報を容易に得られるよう整備・推進している。</p> <p>④ 北方四島との交流事業の実施</p> <p>(7) 元島民、返還運動関係者等の北方四島への訪問 [北対協主催] [第1回](県民会議主体) (訪問期間) 7月5日(水)～10日(火)/事前研修会含む</p>
--	---

<p>る。</p> <p>その際、アンケート調査を実施し、80%以上の参加者から有意義だったとの結果を得る。</p>	<p>(訪問場所) 色丹島、択捉島</p> <p>(訪問人数) 63人</p> <p>(内 容) 対話集会、ホームビジット、スポーツ交流、クッキング交流、墓参・島内施設等視察</p> <p>[第2回] (北連協主体)</p> <p>(訪問期間) 8月24日(木)～29日(火) / 事前研修会含む</p> <p>(訪問場所) 国後島、択捉島</p> <p>(訪問人数) 61名</p> <p>(内 容) 対話集会、ホームビジット、ふれあい広場 in 択捉墓参(草刈)、択捉島日本家屋視察、島内施設等視察</p> <p>[第3回] (返還運動後継者主体 / 道推進委員会とのジョイント事業)</p> <p>(訪問期間) 9月14日(木)～18日(月)</p> <p>(訪問場所) 色丹島</p> <p>(訪問人数) 37人</p> <p>(内 容) 対話集会、行政代表者との意見交換、ホームビジット、日本語学習クラブとの交流会、スポーツ文化交流、墓参・島内施設等視察</p> <p>[第4回] (長期少人数)</p> <p>(訪問期間) 6月12日(月)～21日(水)</p> <p>(訪問場所) 国後島</p> <p>(訪問人数) 14人</p> <p>(内 容) ○国後島専門家との懇談</p> <ul style="list-style-type: none"> ・海洋特別監督署職員 ・漁業監督署職員 ・狩猟監督官
--	---

・自然保護区監督官

○行政府関係者等との懇談（議会議員、行政府総務部長他）

○島民との対話

○住民交流（健康セミナー、茶道、習字、折り紙）

○日本人墓地（墓参、ごみ拾い）

○スポーツ交流（サッカー）

○島内視察、報告会、ロシア語講座等

[第5回]（青少年訪問事業）

（訪問期間） 8月3日（木）～8日（月）

（訪問場所） 色丹島

（訪問人数） 65人（うち青少年15人）

（内 容） 対話集会、ホームビジット、スポーツ交流（サッカー、バレーボール等）、ロシア語講座、墓参・島内視察

[北海道推進委員会主催]

[第1回]

（訪問期間） 5月18日（金）～22日（月）／事前研修会含む

（訪問場所） 色丹島

（訪問人数） 63人

（内 容） 対話集会、ホームビジット、日露文化紹介、ロシア語講座、墓参・島内施設等視察

[第2回]

（訪問期間） 6月1日（木）～5日（月）／事前研修会含む

<p>(訪問場所) 国後島</p> <p>(訪問人数) 62人</p> <p>(内容) 対話集会、ホームビジット、芸術鑑賞、ロシア語講座、墓参・島内施設等視察</p> <p>[第3回] (青少年訪問事業)</p> <p>(訪問期間) 7月27日(木)～31日(月) / 事前研修会含む</p> <p>(訪問場所) 択捉島 (うち青少年30人)</p> <p>(訪問人数) 65人</p> <p>(内容) 対話集会、ホームステイ、ロシア語講座、スポーツ・ゲーム交流、墓参・島内施設等視察</p> <p>※ 教育専門家との合同事業</p> <p>[第4回]</p> <p>(訪問期間) 8月17日(木)～21日(月) / 事前研修会含む</p> <p>※ 天候不良により択捉島滞在を一日縮小</p> <p>(訪問場所) 択捉島</p> <p>(訪問人数) 54人</p> <p>(内容) 対話集会、ホームビジット、墓参・島内施設等視察</p> <p>[第5回] (返還運動後継者主体/北対協とのジョイント事業)</p> <p>(訪問期間) 9月14日(木)～18日(月) / 事前研修会含む</p> <p>(訪問場所) 国後島</p> <p>(訪問人数) 38人</p> <p>(内容) 対話集会、ホームビジット、芸術鑑賞、墓参・島内施設等視察</p>	
--	--

<p>(イ) 北方四島在住ロシア人の受入 北方四島在住ロシア人の受入に当たっては、受入地の態勢等を準備し、目的に応じた効果的な事業を実施する。</p>	<p>(イ) 北方四島在住ロシア人の受入（外務省からの受託事業） [第1回] (受入期間) 5月25日(木)～30日(火) (受入場所) 佐賀市 (受入人数) 73人 (内容) 対話集会(7グループ)、ホームビジット、「お手前」体験、県農業試験研究センター、祐徳稲荷神社等県内視察 [第2回] (10月12日～17日に鳥取県において開催予定)</p>
<p>(ウ) 専門家の派遣 専門家派遣として、教育専門家(中学校社会科教諭)の訪問を青少年訪問と合同で実施する。また、日本語講師を3島(色丹、国後、択捉島)へ派遣する。 その際、教育専門家訪問参加者に対しては、報告書を提出させるとともに、アンケート調査を実施し、80%以上の参加者から有意義だったとの結果を得る。なお、アンケートでの意見等については、その集約を行い、可能な限り次年度事業に反映させる。 また、日本語講師派遣事業については、派遣講師に報告書を提出させるとともに報告会を開催し、その成果を今後の事業の展開に反映させる。</p>	<p>(ウ) 専門家の派遣 〔日本語講師派遣〕 [色丹島] (派遣期間) 6月13日(火)～7月15日(土) (派遣人数) 4人 (受講者) 76人 (授業内容) 基本的な挨拶、簡単な会話、身近な言葉、平仮名及びカタカナの読み書き等 [択捉島] (派遣期間) 7月28日(金)～8月29日(火) (派遣人数) 4人 (受講者) 42人 (授業内容) 基本的な挨拶、簡単な会話、身近な言葉、平仮名及びカタカナの読み書き等 [国後島]</p>